≪中継端末、回線の変更等に関する願書の記入要領≫ (回線の増設、廃止、移設、回線種別の変更、屋内回線区分の変更)

回線に関する願書をご提出される際には、必ずご覧ください(○で囲まれた数字は添付の記入例に表示する数字に対応しています。)。なお、願書は変更希望日ごとに作成してください。

▼願書1枚目

- □ ① 願書の提出日付をご記入ください。
- □② 頭取、社長もしくは理事長等またはその者から日銀ネットに関する権限を付与された者が記名捺印または署名してください。
- □ ③ 店舗名(本店、東京支店など)をご記入ください。店舗の届出がない場合には金融機関等名をご記入ください。
- □ ④ 希望する変更事項に『○』をご記入ください。
- □ ⑤ 希望する変更事項の別により、次のとおり変更希望日をご記入ください。
 - ・回線の増設を希望する場合 回線の利用開始希望日(営業日)*を記入。
 - * 回線の利用開始にあたっては、利用開始日の6営業日前までに回線業者による増設工事が終了し、5営業日前に増設回線に接続する端末装置とセンターとの間で接続確認の実施が必要となります。
 - ・回線の廃止を希望する場合

回線業者による廃止工事作業の実施を希望する日を記入(回線の利用は廃止希望日の前営業日までとなります。)。

・回線の移設を希望する場合

回線業者による移設工事作業の実施を希望する日を記入。移設先に設置する日を別の日としたい場合は、⑬を参照。

- * 都道府県を跨いで回線を移設する場合、手続き上は移設ではなく、 回線の廃止および増設の手続きが必要となる場合がありますので、 日本銀行システム情報局システム企画課総務グループ (042-359-1011) までお問い合わせください。
- ・回線種別を変更する場合 新種別による利用開始希望日(営業日)を記入。
- ・屋内回線区分を変更する場合 回線業者による屋内回線工事作業の実施を希望する日を記入。

▼ 願書2枚目

- □ ⑥ 右上に金融機関等名 (「株式会社」等の記載は不要)、店舗名および金融機関等店舗コードをご記入ください。
- □ ⑦ 『変更なし』とご記入ください。

- □ ⑧「増設、廃止、変更の別」欄 添付の記入例を参考に、ご希望の欄に『○』をご記入ください。回線情報は<u>1行</u> に1回線ずつご記入ください。
- □ ⑨「回線終端装置(DSU、CEルータ)」欄回線終端装置の設置場所の郵便番号、住所、電話番号、ビル名、DSUおよびCEルータの設置階数ならびにCEルータNo. (注) をそれぞれご記入ください。
 - (注) 回線の増設の場合には、CEルータNo. の記入は不要です。 住所変更を伴う回線の移設の場合には「変更前」欄のみご記入ください。 また、それ以外の移設の場合には「変更前」、「変更後」欄双方にご記入くだ さい。
- □ ⑩「回線工事担当者」欄

回線増設作業に関し、日本銀行との窓口となる方の所属、氏名、電話番号、FAX番号をご記入ください。

□ ⑪「回線種別」欄該当する区分に『○』をご記入ください。

□ ① 「屋内回線区分」欄

次の区分に従い、該当する区分に『○』をご記入ください。

増設および移設の場合は、回線敷設先の屋内回線敷設状況を設備担当部署やビル管理会社等に十分ご確認のうえ、ご記入ください。建物によっては、屋内回線工事を利用先(または利用先手配の業者)のみが行っており、日本銀行手配の業者が工事を行う事が出来ない場合があります。また、日銀ネット以外に敷設済の回線がある場合は、その回線と異なる屋内回線区分での工事は原則として行うことが出来ませんので、ご注意ください。

・MDF荷札 :屋内回線工事および屋外回線と屋内回線の接続作業ともに利

用先(または利用先手配の業者)が行う。

・MDFジャンパ:屋内回線工事は利用先(または利用先手配の業者)が行い、

屋外回線と屋内回線の接続作業は日本銀行手配の業者が行う。

・IDF荷札 :屋内回線工事のうち、MDFからIDFまでは日本銀行手配

の業者が行い、IDFからは利用先(または利用先手配の業

者) が行う。

・端末直前 :屋内回線工事を含め全て日本銀行手配の業者が行う。

□ ③「備考」欄

同一フロア内移設の場合には『フロア内移設』とご記入ください。

また、住所の変更を伴う回線の移設の際、⑤の変更希望日(=工事開始日)と 移設先への設置日とが同一日とならない場合は、「変更後」の行に『再設置〇月△日』 とご記入ください。

▼願書3枚目

П	(14)	『変更なし』] 上	一部 7	/	ださし	`
ш	(14)	復 火 休 し	I C		\	/_ C V	٠.

□ ⑤ 右下に金融機関等名(「株式会社」等の記載は不要)、店舗名および金融機関等店舗コードをご記入ください。

以 上

中継端末、回線の変更等に関する願書

① 提出日付を記入。

平成XX年XX月XX日

日 本 銀 行

御中

② 下記(注1)を参照。

(金融機関等名) 〇〇銀行

③ 下記(注2)を参照。

印

当方<u>**OO支店**</u>における日本銀行金融ネットワークシステムの中継端末、回線等について、下記のとおり変更していただきますよう、お願い申し上げます。

記

4 希望する変更事項に『〇』を記入。

変更事項

(該当欄に○印を記入する。)

		ノロ・グ ロンノ ション・ノ
中継端末の増設	回線の移設(DSU、CE	
中継端末の廃止	ルータと収容電話局側に接続 された回線との切り離し作業	
回線の増設	が必要な場合)を希望する場	0
回線の移設	合には、『〇』を記入。	0
回線の廃止		
回線種別の変更		
屋内回線区分の変更		0
中継端末の登録内容	変更	
その他()	

変更希望日

平成〇〇年〇〇月〇〇日

⑤希望日をご記入 ください。

- (注1) 頭取、社長もしくは理事長等またはその者から日銀ネットに関する権限を付与された者 が記名捺印または署名する。
- (注2) 利用先の店舗名(店舗の届出がない場合には金融機関等名)を記載する。
- (注3) 願書の文章は、変更の内容に応じ各利用先において適宜変更することができます。

		†	トは以下のとおり。 変更		記入例					1 /
		\(\)	端末	番 号	· 回線	泉の増 泉種別				2
	ť	曽設	(7) (7)	変更なし』と記 <i>〕</i>		トイモカウ				
	_	产业			金融機関	名	: 00)支店	V V V	6
	8			9		守)占舗				- xxx J
2		山線はり	入下のとおり。			Q	ر —		_	1
		た廃止、 更の別	回線終端装置(DSU、CE 所 在 地	ルータ) ビル名、設置階数、 CE ハータ No.	回線工事担当者 所属部署名、氏名、TEL、FAI		東種別 ops)	屋内回	線区分	備考
	0	増設	₹ 000-000		所属部署名:			Ом	DF 荷札	
		廃止	中央区◇◇町○一○一○	本店 ビル	〇〇〇課		64	MI	F ジャンパ	
		変更前	+XEVV#0 0 0	DSU: 2 F CE <i>N</i> -9: 2 F	氏名: 00 00			I	DF 荷札	
可泉		変更後	所在地 TEL: 03-XXXX-1234	- T	TEL: 03-XXXX-123 FAX: 03-XXXX-123		128	坩	計末直前	
可泉の曽没	0	増 設	₹ "		所属部署名:	<u> </u>		Ом	DF 荷札	
没		廃止		// t`n	<i>II</i>		64	ME	F ジャンパ	_
		変更前	"	DSU: 5 F	氏名: "				DF 荷札	
			所在地 TEL: 03-XXXX-5678	CE <i>n</i> -9: 5 F CE <i>n</i> -9 No.:	TEL: "		128		宗直前	
(増設	$\mp \Delta\Delta\Delta - \Delta\Delta\Delta\Delta$		FAX: " 所属部署名: "					
司				■ ■ t*ル	■■課	0	64		DF 荷札	
回象の廃止	0	廃止	千代田区◆◆町●−●−●	DSU: 3 F					Fジ゛ャンハ゜	
堯 上		変更前	00 WWW 0070	CE <i>N</i> -4: 3 F CE <i>N</i> -4 No.:	氏名: ■■ ■■ TEL: 03-XXXX-987	6	128		DF 荷札	
Y		変更後	所在地 TEL: 03-XXXX-9876 〒 ◆◆◆◆◆◆		FAX: 03-XXXX-987 所属部署名:			二	#末直前	
		増設		♦♦ t`n			64	М	DF 荷札	
		廃止	埼玉県◇◇◇市◇◇◆-◆		◇◇◇課			MI	F ジャンパ	_
可線	0	変更前		DSU: 10 F CE N-9: 10 F	氏名: ♦♦ ♦♦		100	I	DF 荷札	
可泉重別		変更後	所在地 TEL: 048-XXX-5432	CE ルータ No.: x7rcXXXX	TEL: 048-XXX-543 FAX: 048-XXX-543		128		常末直前	
の変更		増設	〒 ″		所属部署名:		G A	M	DF 荷札	
更		廃止	"	" t`n	"		64	MI	F ジャンパ	
		変更前		DSU:	氏名: "			I	DF 荷札	
	0	変更後	所在地 TEL: "	CE ルータ No.:	TEL: " FAX: "		128		計末直前	"
•		\	ナフものに○印も割ましてノゼキ!\	i	-					1

- (注1) 該当するものに○印を記入してください。
 (注2) 「CE μ-γ No.」欄は増設以外の場合に記入してください。
 (注3) 回線敷設業者より回線工事に関し連絡する場合がありますので、利用先の担当職員の所属部署名、氏名を記入してください。
 (注4) 下記の中から選択し、○印を記入してください。
 ・MDF荷札 : 屋内回線工事および屋外回線と屋内回線の接続作業ともに利用先(または利用先手配の業者)が行う。
 ・MDFジャンパ: 屋内回線工事は利用先(または利用先手配の業者)が行い、屋外回線と屋内回線の接続作業は日本銀行手配の業者が行う。
 ・IDF荷札 : 屋内回線工事のうち、MDFからIDFまでは日本銀行手配の業者が行い、IDFからは利用先(または利用先手配の業者)が行う。
 - 者)が行う。 : 屋内回線工事を含め全て日本銀行手配の業者が行う。 ・端末直前

1	中継端末は以下のとおり。	変更なし
1.	一 中 別小り曲 木 (まとん トラノ () べ) り 。	オヤルし

	端	末	番	号	
増設					
廃止					

記入例

- ・回線の移設
- ・屋内回線区分の変更

2

(13)

金融機関等名:**〇〇銀行** 店 名:**〇〇支店**

金融機関等店舗コード: XXXX-XX

2. 回線は以下のとおり。

		回線終端装置(DSU、CE	ルータ)	回線工事担当者				Ŧ
	、廃止、 更の別	所 在 地	ビル名、設置階数、 CE ハータ No.	所属部署名、氏名、TEL、FAX	種別 ops)	屋内	內回線区分	備考
	増 設	₹ 000-000		所属部署名:		0	MDF 荷札	
	廃止	中央区◇◇町○一○一○	本店 ビル	000課	64		MDF ジャンパ	
0	変更前		DSU: 2 F CE ルータ: 2 F	氏名: 〇〇 〇〇			IDF 荷札	707内移
0	変更後	所在地 TEL: 03-XXXX-1234	CE ルータ No.: x7rcXXXX	TEL: 03-XXXX-1234 FAX: 03-XXXX-1235	128		端末直前	
	増設	₹ ΔΔΔ−ΔΔΔ		所属部署名:			MDF 荷札	
	廃止	千代田区◆◆町●−●−●	■ ■ ビル	◇◇◇課	64		MDF ジャンパ	
0	変更前	THE VIOLET	DSU: 3 F CE <i>N</i> -9: 3 F	氏名: ♦♦ ♦♦			IDF 荷札	
	変更後	所在地 TEL: 03-XXXX-9876	CEルータ No.: x7rcXXXX	TEL: 03-XXXX-9876	128	0	端末直前	
	増設	₹ ″		所属部署名:			MDF 荷札	
	廃止	<i>II</i>	//	"	64		MDF ジャンパ	
	変更前		DSU: 5 F CE ルータ: 5 F	氏名: //			IDF 荷札	
0	変更後	所在地 TEL: 03-XXXX-5678	CE ルータ No.: x7rcXXXX	TEL: " FAX: "	 128	0	端末直前	
	増設	₹ ΔΔΔ−ΔΔΔ		所属部署名:		0	MDF 荷札	
	廃止	千代田区◆◆町●−●−●	■ ■ t` <i>ル</i>	◇◇◇課	64		MDF ジャンパ	
0	変更前	THE VIOLET	DSU: 3 F CE ルータ: 3 F	氏名: ♦♦			IDF 荷札	
	変更後	所在地 TEL: 03-XXXX-9876	CE ルータ No.: x7rcXXXX	TEL: 03-XXXX-9876	128		端末直前	
	増設	₹ 000-000		所属部署名:			MDF 荷札	
	廃止	中央区◇◇町○一○一○	本店 ビル	"	64		MDF ジャンパ	再設置
	変更前	+XEVV#JU-U-U	DSU: 10 F CE ルータ: 10 F	氏名: //		0	IDF 荷札	〇月△
0	変更後	所在地 TEL: 03-XXXX-1234	СЕ <i>и</i> -9 No. :	TEL: 03-XXXX-6789	128		端末直前	

(注1) 該当するものに○印を記入してください。 (注2)「CE ルータ No.」欄は増設以外の場合に記入してください。

- (注3) 回線敷設業者より回線工事に関し連絡する場合がありますので、利用先の担当職員の所属部署名、氏名を記入してください。
 (注4) 下記の中から選択し、○印を記入してください。
 ・MDF荷札 : 屋内回線工事および屋外回線と屋内回線の接続作業ともに利用先(または利用先手配の業者)が行う。
 ・MDFジャンパ: 屋内回線工事はのまる。 または利用先手配の業者が行う。

FAX:

03-XXXX-5789

- · I D F 荷札 屋内回線工事のうち、MDFからIDFまでは日本銀行手配の業者が行い、IDFからは利用先(または利用先手配の業
 - 者)が行う。
- 端末直前 : 屋内回線工事を含め全て日本銀行手配の業者が行う。

3. 中継端末の登録は以下のとおり。 変更なし

Н	EX一方通知電文受信中継端末															于	汙																	
中継端末番号	共通	当座勘定1	当座勘定2	当座勘定3	発券	為	外 為 2	為	為	為	為		為	為	外 為 10	債発行	国債登録	国債振決	D V P 1	D V P 3	Ъ	327	与信・担保8		与信・担保11	与信・担保15	D	D	担保(同時受払)1		担保(同時受払)5	共通	迂回出力中継端末番号	迂回開始中継端末
																																		
	+																																	-
																																		-
																																		\vdash
	+																1																	\vdash

(注) EX一方通知電文の電文種類グループ区分は、第1号書式記入要領(参考)を参照。

: 〇〇銀行 : 〇〇支店

店舗名

金融機関等店舗コード : XXXX-XXX